

地域連携センター 2013.3 No. 02

NEWS



「高校生のためのイングリッシュ・キャンプ」高校生・WJC留学生・学生サポーターの皆さん

目次

CONTENTS

地域連携センター長・地域交流部門長挨拶	2
女性生涯学習研究部門長挨拶	2
産学官地域連携部門長挨拶	2
地域連携センター地域交流部門	3
地域連携センター産学官地域連携部門	6
地域連携センター女性生涯学習研究部門	9
平成25年度公開講座のご案内	12



福岡女子大学
Fukuoka Women's University



地域連携センター長・地域交流部門長 挨拶

2年目を迎えた地域連携センター

吉村 利夫(福岡女子大学副学長・教授)

福岡女子大学の改革に併せて発足した地域連携センターも、創設2年目を迎えました。1年目の平成23年度は組織の整備や目先の業務を対応するので精一杯でしたが、平成24年度は、新しい取り組みに着手しました。まず、地域連携センターのホームページを立ち上げました(<http://www.fwu.ac.jp/collaboration/>)。平成24年度以降のセンターの活動内容が写真と共にまとめられていますので、是非ご訪問ください。地域交流部門では、香住丘校区での行事(ウォーキング大会、香住っ子ひろば、夏祭り、サマーキャンプ、音楽会、そば打ち体験教室など)に、積極的に参加しました。また、小・中・高等学校とは、おもしろ理科実験教室、職場体験受け入れ、イングリッシュ・キャンプなどの行事を通じて、交流を深めることができました。福岡市の通所型老人福祉センター東香園や福津市においても、さまざまな活動を実施しました。他部門でも、例年のものに加え、県立3大学や東部地域3大学で企画した公開講座を新たに実施しました。さらには、同窓会と共同で、講演会を開催しました(これらの活動内容については、本冊子をご参照ください)。盛りだくさんの1年間でしたが、活動を通して、地域の皆様との結びつきを深めることができたように思います。これからも皆様に愛され、お役に立てる福岡女子大学であるよう、学生、教職員一体となって努めて参りたいと思います。どうか、引き続き、ご理解、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。



女性生涯学習研究部門長 挨拶
「女性リーダー」とは?

宮崎 聖子
(福岡女子大学准教授)

女性生涯学習研究部門では「女性リーダー育成」の一環として、10月24日(水)に本学名誉教授の秋枝薫子先生を、1月12日(土)には芥川賞作家の高樹のぶ子先生をお招きし、特別講演会を開催しました。タイトルはそれぞれ「私の歩いて来た道」「アジアへのまなざし」で、同窓会筑紫海会との共催となりました。またどちらも筑紫海学園の協賛を得られ、お蔭様で多くの方にご参加頂きました。その際、同窓会の方から「女性リーダーってどういうことですか」とご質問を頂きました。しかし「女性リーダー」の含意について、本学で立ち入った議論はこれまでなされていなかったように思います。本部門のあり方を探る意味からも、皆様にはぜひ様々な場でご議論頂き、ご意見を賜りたいと考えます。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



産学官地域連携部門長 挨拶
堅実で明るく楽しい
活動の推進を

柳橋 泰生
(福岡女子大学教授)

大学改革後の最初の2年間、小さいながらも伝統を有する女子大学における産学官の連携のあり方を常に考え仕事をしてきました。今後の社会において女性の果たすべき役割は必ず大きくなるとの信念をもって、経済団体との大きな会議で女子学生の優秀さを訴えインターンシップの受け入れを依頼したり、女性の活躍が目覚ましい分野のテーマを設定して産学官で活躍されている女性を招待して技術交流会を開催したり、さまざまな試行錯誤を重ねてきました。新しい政権では、女性が中枢部に登用され、女性の力を活用して社会を活性化していこうという動きが出てきています。今後とも、福岡女子大学らしい堅実で明るく楽しい活動を進めることができればと考えています。

地域連携センター地域交流部門

地域交流部門では、地域との交流を大切にしております。同時に、地域ニーズの把握に努め、本学の持つ知的資源と地域のニーズのマッチング等の事業を展開することで、地域の活性化に寄与してまいります。

平成24年度の実績は次のとおりです（平成25年3月9日現在）。合わせて地域連携センターのホームページもご参照ください。

1 出張講義

1 出張講義

	日付	学校名	学年	時間	人数	教員名	内容
1	5月30日(水)	香住丘高等学校	2	50分	20	山田真知子 田村典明	【SSH】*実験Ⅰ・Ⅱの事前指導
2	5月30日(水)	香住丘高等学校	2	50分	20	馬 昌珍 池田宜弘	【SSH】 実験Ⅰ・Ⅱの事前指導
3	6月22日(金)	大分県立中津北高等学校	3	100分	17	片桐義範	チーム医療で取り組む栄養管理
4	6月27日(水)	香住丘高等学校	2	50分	20	小泉 修 猪股伸幸	【SSH】 実験Ⅲ・Ⅳの事前指導
5	7月10日(火)	香椎高等学校	2	45分	32	石川洋哉	食品のはたらきを考える
6				45分	31		
7	7月10日(火)	小倉高等学校	2	90分	20	田村典明	【SSH】 事前学習会
8	7月19日(木)	古賀寛成館高等学校	1、2	50分	34	吹原 豊	海外の日本語教育
9				50分	32		
10	7月30日(月)	福岡地区高等学校家庭クラブ連盟	2	90分	53	山田真知子	生きものをういた海の健康診断
11	8月21日(火)	香住丘高等学校	2	100分	40	田村典明 池田宜弘	【SSH】 クラス内発表会
12	9月22日(土)	香住丘高等学校	2	100分	40	田村典明 池田宜弘	【SSH】 コース内発表会
13	10月19日(金)	東筑高等学校	1、2	90分	41	吉村利夫	身のまわりのプラスチックについて
14	10月19日(金)	東筑高等学校	1、2	90分	32	石川洋哉	食品のはたらきを考える
15	10月26日(金)	福岡工業大学附属城東高等学校	2	50分	4	月野文子	進路研究会
16	10月29日(月)	福岡雙葉高等学校	1～3	60分	62	月野文子	万葉のユーモア
17	10月29日(月)	福岡雙葉高等学校	1～3	60分	55	伊藤海織	折り紙で考える洋服の形と型紙の形
18	10月30日(火)	小倉高等学校	2	50分	24	パスマシリ・ジャヤセーナ	国際社会における日本の役割
19	10月31日(水)	城南高等学校	2	90分	39	片桐義範	チーム医療で取り組む栄養管理
20	11月 2日(金)	糸島高等学校	2	80分	12	石川洋哉	食品のはたらきを考える
21	11月 2日(金)	新宮高等学校	2	90分	40	大久保順子	江戸時代の「怪談」に学ぶ
22	11月 5日(月)	佐賀県立佐賀西高等学校	1	70分	30	大久保順子	「名所」はなぜ名所なのか
23	11月 8日(木)	筑前高等学校	2	90分	33	石川洋哉	食品のはたらきを考える
24	11月 8日(木)	福岡女学院高等学校	1、2	40分	20	坂本浩一	翻訳語・外来語の世界
25				40分	23		
26	11月14日(水)	伝習館高等学校	1、2	90分	33	向井 剛	英語のリズムとイントネーション指導
27	12月 4日(火)	明善高等学校	2	60分	36	坂本浩一	日本語とコミュニケーション文化
28	12月17日(月)	福岡雙葉高等学校	1、2	60分	108	向井 剛	日本語と英語を比較する
29	2月22日(金)	福岡中央高等学校	2	80分	56	和栗百恵	大学で学ぶということについて
30	2月22日(金)	福岡中央高等学校	2	80分	36	片桐義範	チーム医療で取り組む栄養管理
31	2月23日(土)	香住丘高等学校	2	90分	23	山田真知子	生きものをういた海の健康診断
32	2月23日(土)	香住丘高等学校	2	90分	22	高橋 徹	物理学で見た動物の体
33	2月23日(土)	香住丘高等学校	2	90分	20	石川洋哉	食品のはたらきを考える
34	2月23日(土)	香住丘高等学校	2	90分	35	パスマシリ・ジャヤセーナ	国際社会における日本の役割
35	2月23日(土)	香住丘高等学校	2	90分	52	橋本直幸	外国人はどうやって日本語を習得するのか？
36	2月23日(土)	香住丘高等学校	2	90分	33	深町朋子	日本の面積は世界第9位?!ー海と日本と国際法ー
37	3月 9日(土)	香住丘高等学校	2	90分	35	吉村利夫	身のまわりのプラスチックについて
38	3月 9日(土)	香住丘高等学校	2	90分	40	弓削昌弘	クローンと再生医療ーIPS細胞の現在と未来ー
39	3月 9日(土)	香住丘高等学校	2	90分	46	甲斐 裕	紛争の解決とゲーム理論
40	3月 9日(土)	香住丘高等学校	2	90分	25	片桐義範	チーム医療で取り組む栄養管理
41	3月 9日(土)	香住丘高等学校	2	90分	47	塩次喜代明	グローバル化と日本の会社
42	3月 9日(土)	香住丘高等学校	2	90分	39	坂本浩一	ふるさとのことばと文化
43	3月 9日(土)	香住丘高等学校	2	90分	42	ニコラス・ウォレン	Let's use English to find out about Britain!
44	3月 9日(土)	香住丘高等学校	2	90分	44	森 邦昭	新しい学校教育の考え方と学ぶことの意味
45	3月16日(土)	朝倉高等学校	1	50分	15	柳橋泰生	水道水の話
46	3月25日(月)	筑紫女学園高等学校	1、2	70分	44	柳橋泰生	環境政策のエッセンス

*SSH=文部科学省スーパーサイエンスハイスクール

2 訪問受入

	日付	学校名	学年	時間	人数	教員名	内容
1	6月 6日(水)	香住丘高等学校	2	100分	20	山田真知子 大坪蒨子	【SSH】アサリは多量の赤潮生物を食べて海水を浄化するのに、何故、メダバにならないのか?!
2	6月 6日(水)	香住丘高等学校	2	100分	20	馬 昌珍	【SSH】地球温暖化モデル実験
3	6月13日(水)	香住丘高等学校	2	100分	20	田村典明 大坪蒨子	【SSH】光合成：光エネルギーによって駆動される電子の流れを調べる。
4	6月13日(水)	香住丘高等学校	2	100分	20	池田宜弘	【SSH】物質(あるいは分子集合体)の凝固現象を調べる。
5	6月27日(水)	香住丘高等学校	2	50分	20	佐藤一紀 黒木昌一	【SSH】実験Ⅲ・Ⅳの事前指導
6	7月 4日(水)	香住丘高等学校	2	100分	20	小泉 修 美濃部純子	【SSH】刺胞動物ヒドラの摂食行動、神経細胞の観察
7	7月 4日(水)	香住丘高等学校	2	100分	20	佐藤一紀	【SSH】ヨウ素呈色法による唾液アミラーゼ作用の測定
8	7月 9日(月)	香住丘高等学校	2	100分	20	猪股伸幸 美濃部純子	【SSH】自然集団における遺伝的変異の検出(多型解析)
9	7月 9日(月)	香住丘高等学校	2	100分	20	黒木昌一	【SSH】フラクタル次元を測る。
10	8月 1日(水)	小倉高等学校	2	1日	16	田村典明 大坪蒨子	【SSH】光合成：光エネルギーによって駆動される電子の流れを調べる。

3 その他

	日付	学校名	学年	時間	人数	教員名	内容
1	9月11日(火)	古賀市立古賀東中学校	3	300分	18	石川洋哉 片桐義範 小林弘司	3学年進路学習における上級学校訪問(総合的な学習の時間)(福岡女子大学で受入)
2	9月12日(水)	志免町立志免東中学校	1	120分	120	藤岡祐一	構築しよう、新しいエネルギーと社会(総合的な学習の時間)(中学校で講演)
3	9月12日(水)～14日(金)	福岡市立香椎第二中学校	2	3日	5	山田真知子 弓削昌弘 吉村利夫	職場体験学習(福岡女子大学で受入)
4	1月29日(火)	福岡市立香椎第三中学校	1	60分	2	藤岡留美子	「環境・福祉」学習：生活環境「衣・住」(総合的な学習の時間)(福岡女子大学で受入)

2 教員免許状更新講習

教員免許更新制の免許状更新講習として、文部科学大臣の認定を受けて、選択の2科目(国語、理科)について、次のとおり開設しました。(参加者延べ183名)

1 国 語 9:00～17:00(6限) セミナー室、視聴覚室にて

日 程	タイトル	担当講師
1 8月 2日(木)	境界を超える「ことば」と「文学」	今井 明(福岡女子大学文学部教授) 大久保順子(福岡女子大学文学部准教授) 工藤 重矩(福岡女子大学文学部客員教授) 坂本 浩一(福岡女子大学文学部准教授) 鈴木 暁世(福岡女子大学文学部講師) 月野 文子(福岡女子大学文学部教授) 橋本 直幸(福岡女子大学文学部講師) 矢野 準(福岡女子大学文学部教授) 渡邊 俊(福岡女子大学文学部講師)
2 8月 3日(金)	「国語」教材への視点	
3 8月 4日(土)	「国語」教材の講読Ⅰ	
4 8月 5日(日)	「国語」教材の講読Ⅱ	

2 理 科 9:00～16:40(6限) 多目的ホール、情報処理演習室にて

日 程	タイトル	担当講師
1 8月 9日(木)	環境問題をわかりやすく多面的に捉える (1)地球環境問題を考える	吉村 利夫(福岡女子大学国際文理学部教授) 藤岡 祐一(福岡女子大学国際文理学部教授) 野馬 幸生(福岡女子大学国際文理学部教授) 柳橋 泰生(福岡女子大学国際文理学部教授) 錦谷まりこ(福岡女子大学国際文理学部准教授) 大中 忠勝(福岡女子大学国際文理学部教授)
2 8月10日(金)	環境問題をわかりやすく多面的に捉える (2)循環型社会におけるごみ処理・3R・水	
3 8月11日(土)	環境問題をわかりやすく多面的に捉える (3)安全で快適な生活環境の構築	



1-1-1 香住丘高等学校SSH



1-1-36 香住丘高等学校出張講義



1-3-1 古賀東中学校上級学校訪問



1-3-3 香椎第二中学校職場体験学習



2-2-1 教員免許状更新講習

3 地域イベントへの参加

- | | | | | | |
|---|--|---|---|---|---|
| 1 | 香住っ子ひろば (通年)
日時: 土曜日 10:00~15:30
場所: 福岡市香住丘公民館
内容: 公民館での土曜小学生預かりに本学学生、留学生延べ60名がボランティアとして参加。 |  | 5 | 香住丘校区サマーキャンプ
日時: 8月3日(金)~4日(土)
場所: 海の中道青少年海の家(福岡市東区)
内容: 本学学生3名、教員1名がキャンプのお手伝いで参加し、地域の小学生と交流。 |  |
| 2 | 香住丘校区防犯パトロール (通年)
日時: 毎月第三金曜日 20:00~21:00頃
場所: 香住丘校区(福岡市東区)
内容: 延べ32名(学生、教職員含む)が参加。 |  | 6 | 第14回香住丘音楽会
日時: 9月8日(土) 13:00~15:00
場所: 福岡市立東市民センター3階ホール
内容: 本学放送サークルの学生が司会を担当。マンドリンクラブが出演。 |  |
| 3 | 香住丘校区ウォーキング大会
日時: 5月13日(日) 9:30~14:00
場所: 福岡市香住丘公民館
⇨アイランドシティ中央公園(往復)
内容: WJC*留学生2名、教職員3名が参加し、地域の方と交流。 |  | 7 | 第9回香椎灯明まつり
日時: 10月13日(土)
場所: 香椎川周辺、西鉄香椎駅前広場
内容: 本学学生約8名、留学生約20名が当日の準備を手伝い、灯明を観覧。 |  |
| 4 | 香住丘校区夏祭り
日時: 7月28日(土) 12:30~18:00
場所: かしいかえん(福岡市東区)
内容: 本学学生、留学生、教職員約40名が参加。本学学生、留学生は香住丘公民館の協力のもと浴衣姿で輪踊りに参加。 |  | 8 | 福岡市立老人福祉センター東香園 教室合同発表会
日時: 10月26日(金)、27日(土)
場所: 福岡市立老人福祉センター東香園
内容: 本学教員2名が能管の演奏と仕舞で出演。 |  |

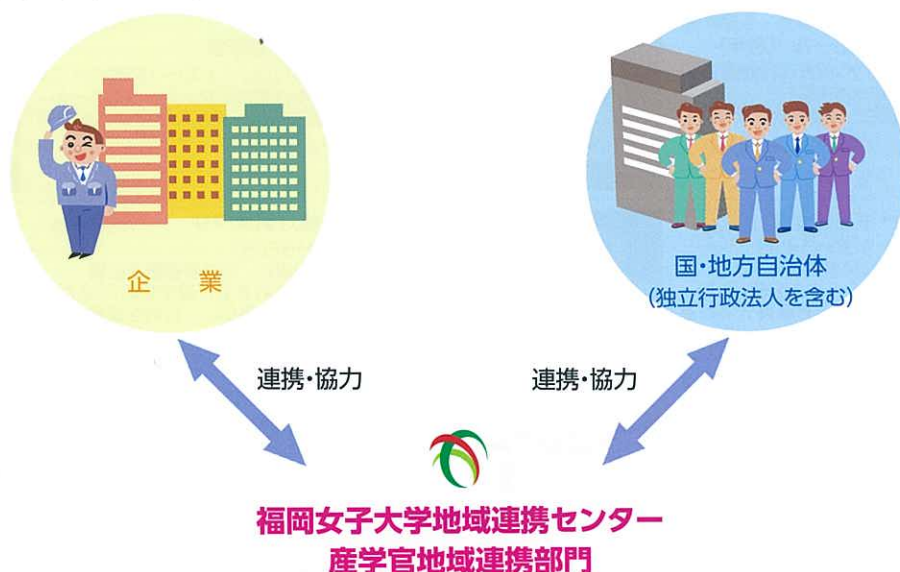
4 本学主催及び他機関との共催・連携イベント

- | | | | | | |
|---|---|---|---|--|---|
| 1 | 健康教室「食で人生絶好調！」
日時: 6月23日(土)、7月7日(土)
場所: 福岡市立老人福祉センター東香園
内容: 栄養教育研究室を中心とした学生及び教員が、研究協力依頼をきっかけに、東香園利用者の健康力ルテの作成や健康教室の開催を通じて研究成果を還元、交流を深めている。 |  | 4 | 区役所まると美術館
日時: 11月13日(火)~12月7日(金)
場所: 福岡市東区役所庁舎内
内容: 東部地域大学連携に基づく事業。本学書道同好会が作品を出展。
出展大学: 九州産業大学・九州造形短期大学・福岡工業大学・福岡女子大学 |  |
| 2 | 高校生のためのイングリッシュ・キャンプ (主催)
日時: 8月11日(土)~13日(月)
場所: 福岡女子大学D棟、国際学友寮 などしこ(宿泊)、学生会館1階食堂等
内容: 九州・山口の高校1、2年生の女子36名が参加し、本学学術英語プログラム講師による英語での授業を受講。留学生の母国料理作りなどを通じ、学生サポーター13名、WJC留学生13名と交流。 |  | 5 | 留学生と地域の皆さんとのそば打ち体験教室
日時: 1月13日(日) 10:00~12:30
場所: 福岡市香住丘公民館講堂
内容: 公民館と共催し、初めて開催。WJC留学生19名、地域の方23名が参加。留学生は、福岡そばの会の皆様の指導のもと、そば打ちを通して地域の方との交流を楽しんだ。 |  |
| 3 | おもしろ理科実験教室 (主催)
日時: 8月23日(木) 13:30~15:30
場所: 福岡女子大学生活環境学第一実験室
内容: 福岡市東区コミュニティユース採択事業。日常生活に関連した化学実験を通して理科のおもしろさを体験してもらおうと企画し、本学学部学生及び大学院生8名が実験指導を担当。福岡市立香住丘小学校6年生13名が熱心に実験に取り組んだ。 |  | 6 | 留学生との交流会 (ニューイヤーパーティ) (主催)
日時: 1月23日(水) 18:30~20:30
場所: 福岡女子大学学生会館1階食堂
内容: 日本人学生・留学生の共同企画で実施。約200名(同窓会・香椎校区・香住丘校区の方々26名、本学学生・教職員約170名)が来場。パフォーマンスやビンゴゲームなどを楽しんだ。(本学国際化推進センターと共催) |  |
| | | | 7 | 留学生と高校との連携事業
日時: 3月8日(金) 16:00~17:30
場所: 福岡県立香住丘高等学校
内容: 福岡県立香住丘高等学校SSH事業において2年生10名が参加する海外研修の事前学習に、本学WJC留学生1名が協力。 |  |

*WJCプログラム=The World of Japanese Contemporary Culture Program(外国人留学生向けの短期留学プログラム)

地域連携センター産学官地域連携部門

福岡女子大学地域連携センター産学官地域連携部門は、大学の知的資源を活用し、地域社会の発展に貢献するため、企業や公的機関との共同研究のサポートや、各種セミナー、技術交流会などの実施によって、産学官連携を推進します。また、一方で、地域企業等からの研究に関連した相談の窓口となっています。



福岡女子大学地域連携センター

産学官地域連携部門会議

- ・産学官地域連携部門長
- ・委員（教員）
- ・事務局（学務部地域連携班職員）

研究相談員

産業界からの共同・受託研究
及び奨学寄付金についての相
談に教員が応じます。

1. 共同研究、情報交換の推進

- ・共同研究・受託研究の契約締結サポート
- ・産学官技術交流会の開催
- ・産学官地域連携連携セミナーの開催

2. 広報活動

- ・研究者情報誌の発行
- ・各種展示会への出展

3. 知的財産管理

- ・知的財産に関するセミナーの開催

研究支援できる分野の例

- 物質科学及び生命科学を基礎とする環境分析・リサイクル技術等に関する研究分野
- 動植物の環境中における生息や発育・生体内反応・バイオテクノロジー等に関係した研究分野
- インターネットや情報処理技術に関する研究分野
- 健康維持・健康づくりに関する栄養学・食品学・スポーツ選手の健康管理に関する研究分野
- 衣・住環境における衛生管理や光・照明を用いた生活空間の改善に関する研究分野
- 気体分離用無機膜に関する研究、マイクロ化デバイスを用いた触媒反応プロセスの開発
- 高分子材料の設計・物性・利用に関係した研究分野
- 意匠学・色彩学あるいはデザイン手法等に関係した研究分野

今年度開催した講演会・セミナー

①環境白書を読む会

日 時：7月19日（木） 14：40～16：10

場 所：福岡女子大学視聴覚室

講 師：久保田 瞬氏（環境省総合環境政策局環境計画課）

参加者：31名（学生14名、教職員16名、市民1名）

内 容：「震災復興と安全安心で持続可能な社会づくりに向けて」をテーマに、グリーン成長国家の実現に向けた取組みなど、近年の環境施策の動向をご説明頂きました。



②科研費セミナー

日 時：9月21日（金） 13：15～14：45

場 所：福岡女子大学視聴覚室

講 師：児島 将康氏（久留米大学 分子生命科学研究所教授）

参加者：36名（教職員36名）

内 容：『科研費獲得の方法とコツ《改訂第2版》（羊土社）』の執筆者である児島将康先生にわかりやすい科研費申請書を作成するためのポイント等について解説頂きました。

③国公立大コンソーシアム・福岡平成24年度公開講座「九州の再生可能エネルギーを考える～太陽光、風力、水力、地熱、バイオマスなどの地域資源を活かした取り組み～」

日 時：9月24日（月） 13：30～16：50

場 所：西南学院大学 西南コミュニティーセンター

参加者：165名

主 催：国公立大コンソーシアム・福岡（福岡女子大学：公開講座担当、福岡工業大学、九州大学、西南学院大学）

<基調講演>小宮山 宏氏（株式会社三菱総合研究所理事長／東京大学総長顧問）

内 容：世界で最初の経済成長や公害克服といった歴史的偉業を経た我が国が今後、取り組むべき課題をわかりやすく解説頂きました。

<パネルディスカッション>

コーディネーター：藤岡 祐一氏（福岡女子大学 国際文理学部教授）

パネリスト：茂木 伸一氏（経済産業省九州経済産業局 資源エネルギー環境部長）

下村 淳氏（株式会社LIXIL 西日本統括工場総務課長）

古田 政数氏（九州電力株式会社 技術本部 部長）

林 潤一郎氏（九州大学 先端物質化学研究所教授）

内田 孝紀氏（九州大学 応用力学研究所准教授）

内 容：行政、企業、大学において再生可能エネルギーに取り組む立場から、再生可能エネルギーの現状と課題等についてプレゼンテーション頂いたうえでディスカッションを行いました。



（株）三菱総合研究所理事長 小宮山宏氏による基調講演
「日本『再創造』～日本のエネルギーを考える～」



パネルディスカッション
「九州の再生可能エネルギーの今と未来を語る」
コーディネーター及びパネリストの皆様

④「産学官地域連携セミナー「食と健康を考える ～食を通して明るい未来へ～」

日 時：10月26日（金） 14：20～18：00

場 所：福岡ビジネス創造センター

講 師：天日 美薫氏（九州環境管理協会 調査分析部）

池本美智子氏（独立行政法人国立病院機構九州医療センター 栄養管理室長）

参加者：72名（学生36名、教職員9名、市民27名）

内 容：天日美薫氏には、「食品中の放射能分析の現状」と題して、食の安全性についてご解説頂き、池本美智子氏には、「おいしく楽しく健康グルメ」と題して管理栄養士の立場から、「食と健康」の問題を中心として、健康な日常生活を送る上での食に関する注意点等についてご解説頂きました。

⑤第10回産学官技術交流会「生活の水の安全を守る女性たち」（講演及びパネルディスカッション）

日 時：11月30日（金） 14：40～18：00

場 所：福岡女子大学大学会館

参加者：167名（学生100名、教職員24名、市民43名）

<講演>

講 師：浅見 真理氏（厚生労働省国立保健医療科学院 生活環境研究部上席主任研究官）

山本 珠恵氏（福岡市水道局浄水部水道水質センター水源水質係長）

和田 宗明氏（独立行政法人水資源機構 筑後川局福岡導水管理室室長）

山田真知子氏（福岡女子大学 国際文理学部教授）

宮崎 照美氏（日鉄住金環境株式会社 環境テクノ事業本部北九州センター化学分析グループリーダー）

豊住 朝子氏（厚生労働省 健康局水道課水道水質管理室室長補佐）

内 容：研究機関、地方自治体、独立行政法人、大学、民間企業及び国において、生活の水の安全を守るために働いている立場から、水環境や水道水の安全を守るための取組み、現状と課題などについて語って頂きました。

<パネルディスカッション>

コーディネーター：柳橋 泰生氏（福岡女子大学 国際文理学部教授）

パネリスト：浅見 真理氏、山本 珠恵氏、山田真知子氏、宮崎 照美氏、豊住 朝子氏

内 容：生活の水の安全を守ることに關しての提案や、今後仕事や人生の中でやってみたいことを語っていただくとともに、学生へのアドバイスを頂きました。また、「安全な水を作るために使用されるエネルギー」や「博多湾における浄化対策」についての会場から質問等にも答えていただきました。



パネルディスカッション「生活の水の安全を守る」
コーディネーター及びパネリストの皆様



司会の秦しほさん
(福岡女子大学 国際文理学部国際教養学科1年)

⑥知的財産権セミナー

日 時：3月5日（火） 13：00～14：30

場 所：福岡女子大学視聴覚室

講 師：田中 雅敏氏（明倫国際法律事務所 弁護士・弁理士）

参加者：33名（教職員・学生等）

内 容：「教育現場での著作権」をテーマに様々な事例を交えながらご講演頂きました。

「エコテクノ2012」参加

期 間：10月11日（木）、12日（金）、13日（土）

場 所：西日本総合展示場新館

内 容：地球環境・新エネルギー技術展にブース出展し、本学で取り組んでいる、「環境」などに関する研究の成果をパネル、ビデオで紹介しました。

受託研究等の実施

・受託研究	10件	6,770,000円
・共同研究	5件	2,800,000円
・奨学寄附金	7件	4,150,000円

地域連携センター 女性生涯学習研究部門

女性生涯学習研究部門では、年間を通して様々な公開講座・講演会を実施しています。性別・年齢を問わず受講できますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

平成 24 年度公開講座・講演会実績一覧

事業 名称	講 演 概 要	講座数	延べ 実施日数	延べ 受講者数
公開講座	「達者で長生きー運動・スポーツと健康づくり」(5/26～6/9) ① 5月26日(土)「長寿社会と健康づくり」 金崎 良三(福岡女子大学教授) ② 6月2日(土)「運動・スポーツとどう関わるか」 金崎 良三(福岡女子大学教授) ③ 6月9日(土)「自分でできる健康づくりのための運動」 ※実技指導 金崎 良三(福岡女子大学教授)	3	3	41
	「人と人とのつながりー九州・福岡のことばと歴史ー」(6/16～6/30) ① 6月16日(土)「『あの世』と『この世』の関係ー中世日本に生きた人々と死者とのつながりー」 渡邊 俊(福岡女子大学講師) ② 6月16日(土)「ふるさとのことばと文化ー九州・福岡の言語文化とその歴史をみつめるー」 坂本 浩一(福岡女子大学准教授) ③ 6月23日(土)「漢詩人の文化活動と交流」 月野 文子(福岡女子大学教授) ④ 6月23日(土)「敬語表現の変化から見た人間関係の実態ー待遇表現と文化とのかわりー」 矢野 準(福岡女子大学教授) ⑤ 6月30日(土)「文学にみる『名所』のはたらき」 大久保順子(福岡女子大学准教授) ⑥ 6月30日(土)「町の景色から読み解く多言語・多文化社会ー福岡の言語景観ー」 橋本 直幸(福岡女子大学講師)	6	3	95
	「グローバル化時代の国際安全保障ー台頭するインド・中国ー」(7/21・7/28) ① 7月21日(土)「中国の成長をどう捉えるか？ー国際安全保障の視点からー」 バスマシリ・ジャヤセーナ(福岡女子大学准教授) ② 7月28日(土)「台頭する世界最大民主国家インドー日本の再生とアジアの安定へのカギになるのかー」 バスマシリ・ジャヤセーナ(福岡女子大学准教授)	2	2	84
	「必勝 TOEIC ! みるみる英語力アップ講座」(8/5～9/23) ※定員先着 35 名 石田 由希(福岡女子大学非常勤講師)	8	8	176
	「武者の世を切り開いた平清盛ー史学・文学からの考察ー」(11/10～12/8) ① 11月10日(土)「平氏政権とはいかなる性格のものか？ー武家政権誕生への道のりー」 渡邊 俊(福岡女子大学講師) ② 11月17日(土)「平氏の滅亡と祈りー政治と鎮魂との関係ー」 渡邊 俊(福岡女子大学講師) ③ 11月24日(土)「平家文化圏を考える 1」 今井 明(福岡女子大学教授) ④ 12月1日(土)「平家文化圏を考える 2」 今井 明(福岡女子大学教授) ⑤ 12月8日(土)「天草版平家物語を読み解く」 坂本 浩一(福岡女子大学准教授)	5	5	179
	「中国人講師による現代中国講座」(11/15～11/29) ① 11月15日(木)「中国現代文学と九州ー郭沫若の例を中心にー」 武 継平(福岡女子大学教授) ② 11月22日(木)「中国の人口政策とその問題点」 尹 豪(福岡女子大学准教授) ③ 11月29日(木)「グローバル化時代における中国経済」 張 艶(福岡女子大学准教授)	3	3	79
なごし塾	「大人のための食講座ー賢く選んで楽しく食べるー」(10/17～10/31) ※ JR 博多シティ会議室にて開催・定員先着 30 名 ① 10月17日(水)「健康に生きるにはー老化予防と食品成分のはたらきー」 石川 洋哉(福岡女子大学准教授) ② 10月24日(水)「農産物、どう選ぶ？ー畑から食卓までの経済学ー」 新開 章司(福岡女子大学准教授) ③ 10月31日(水)「食中毒とのつきあい方」 小林 弘司(福岡女子大学講師)	3	3	98
連携公開講座	福岡県立3大学連携県民公開講座「食べる・噛む・生きるー食と生活を見直して元気で長生きー」(10/9～1/18) 主催：福岡県立3大学(九州歯科大学、福岡県立大学、福岡女子大学) ① 10月9日(火)福岡会場(アクロス福岡) ② 11月21日(水)筑豊会場(福岡県立大学) ③ 12月8日(土)北九州会場(北九州市総合保健福祉センター) ④ 1月18日(金)筑後会場(石橋文化会館)	12	4	564
	東部地域大学連携公開講座「東区を知らうー歴史と文化ー」(11/9～12/7) 主催：東部地域大学(九州産業大学、福岡工業大学、福岡女子大学) ① 11月9日(金)「古代の北部九州と糟屋屯倉」 松木 俊暁(福岡工業大学非常勤講師) ② 11月16日(金)「奈良時代初期の香椎ー香椎廟奉拝時の歌を中心にー」 月野 文子(福岡女子大学教授) ③ 11月30日(金)「北部九州の神功皇后伝説と香椎宮」 須永 敬(九州産業大学准教授) ④ 12月7日(金)「東区の歴史を巡るツアー」 ※定員先着 40 名 バスツアー(香椎宮、香椎宮領宮、名島神社)	4	4	524
特別講演会(共催)	かすみ祭特別講演会「環境問題について学ぶ」(11/3) 主催：福岡女子大学かすみ祭実行委員会、人間環境学部環境理学科、地域連携センター女性生涯学習研究部門、コンソーシアム・福岡 ①「遺伝子でみる自然のすがた」 猪股 伸幸(福岡女子大学准教授) ②「原子力と再生可能エネルギーーどちらを選ぶ？ー」 藤岡 祐一(福岡女子大学教授)	2	1	43
	福岡女子大学特別講演会「私の歩いて来た道ー戦前・戦後の女性の生き方に関りながらー」(10/24) 主催：福岡女子大学地域連携センター、福岡女子大学同窓会筑紫海会 ※講演会終了後、茶話会開催 秋枝 蕭子氏(福岡女子大学名誉教授)	1	1	231
	福岡女子大学特別講演会「アジアへのまなざし」(1/12) 主催：福岡女子大学地域連携センター、福岡女子大学同窓会筑紫海会 ※アクロス福岡にて開催・講演会終了後、サイン会開催 高樹のぶ子氏(芥川賞作家)	1	1	270
合 計		50	38	2384

福岡女子大学なでしこ塾

「大人のための食講座～賢く選んで楽しく食べる～」

10月17日（水）、24日（水）、31日（水）の3日間、初めてJR博多シティ会議室で公開講座を開催しました。これは、福岡女子大学をより広くの方に知っていただくとう企画したもので、食・健康学科の先生3名に、それぞれの視点で「食品の選択」についてお話いただきました。定員30名を超えるお申込みをいただく等、大変盛況のうちに終了いたしました。



福岡県立3大学連携県民公開講座

「食べる・噛む・生きる～食と生活を見直して元気で長生き～」

福岡県の公立3大学（九州歯科大学・福岡県立大学・福岡女子大学）が、初めて連携して、県内4地域（福岡・筑豊・北九州・筑後）で、公開講座を開催しました。それぞれの特色を生かし、福岡女子大学は「食」、九州歯科大学は「歯」、福岡県立大学は「保健・医療・福祉」の視点から、「高齢者の食と健康」をテーマに講演した他、福岡県健康増進課より、行政の立場からの情報提供及び登壇者による公開討論が行われました。

本学が運営を担当した福岡会場（アクロス福岡国際会議場）では、公開討論コーディネーターを吉村健清教授（福岡女子大学国際文化理学部）が担当いたしました。



開催日	開催地域	講演タイトル	福岡女子大学講師
10/9（火）	福岡	「高齢者の栄養サポート～生き活きと生きるために～」	早淵 仁美（国際文理学部教授）
11/21（水）	筑豊	「栄養サポートチームの地域医療連携」	片桐 義範（国際文理学部准教授）
12/8（土）	北九州	「蕩けるほどに軟らかい食品・食事の開発」	中村 強（国際文理学部教授）
1/18（金）	筑後	「噛むことの大切さ、吸収の大切さ」	高橋 徹（国際文理学部准教授）

東部地域大学連携公開講座

「東区を知ろう～歴史と文化～」

福岡東部地域に位置する3大学（九州産業大学・福岡工業大学・福岡女子大学）は、相互の教育・研究の一層の進展と地域社会の発展に寄与することを目的として、平成23年度に連携協定を締結しました。その一環として、福岡市と共催で、「福岡東部地域の歴史と文化」をテーマにした公開講座を、福岡女子大学が担当し開催しました。

この講座は、3大学の教員それぞれ1名ずつが担当する講座3回（会場：福岡女子大学視聴覚室）と、講座に登場した場所を実際に巡るツアー1回の全4回で構成されており、どの回も熱心な受講者で満員となりました。

なお、第4回のツアーでは、香椎宮の皆様にも多大なるご協力を賜りました。深く感謝いたします。



第2回講座（月野教授）



第4回バスツアー（香椎宮）

福岡女子大学特別講演会

地域連携センターでは、本学同窓会筑紫海会と共催で、2つの特別講演会を実施しました。

「私の歩いて来た道～戦前・戦後の女性の生き方に関りながら～」 秋枝蕭子先生

10月24日（水）に、本学名誉教授である、秋枝蕭子先生を講師にお招きした講演会を開催しました。1954年～1985年まで本学で教鞭を執られた秋枝先生は、ご自身の歩いて来た道を振り返りながら、「大学で学んだことを社会に生かして欲しい」と語られました。



秋枝先生

「アジアへのまなざし」 高樹のぶ子先生

1月12日（土）に、芥川賞作家の高樹のぶ子先生を講師にお招きした講演会をアクロス福岡にて開催しました。高樹先生は、アジア10ヵ国を巡られた中で、「日本が、水に恵まれる等とても素晴らしい国であること」を再認識したと語られました。ドキュメンタリー「アジアに吹く天国の風～高樹のぶ子SIAそして日本～」(RKB毎日放送制作)上映後、活発な質疑応答が行われ、閉会後のサイン会にはファンの列ができました。



高樹先生

ともに、会場は満員となり、盛況のうちに終了いたしました。また、開催にあたっては、学校法人筑紫海学園にもご支援をいただきました。厚く御礼申し上げます

学 術 研 究 助 成 金

女性生涯学習研究部門では、福岡女子大学学生・卒業生による研究について、1件5万円の学術研究助成金を交付しています。また、修士・博士前期課程2年で、専攻の推薦を受けた学生に対しても、1件3万円（各専攻1名）の助成金を交付しています。募集期間は、毎年5月1日～5月31日です。ご興味がおありの方は、お気軽にご相談ください。

..... 平成24年度の交付について

<公募枠学術研究助成金>

福岡女子大学学生及び卒業生を対象とした助成金です。

平成24年度は、5件の申請があり、審査の結果、次の1件の研究に交付いたしました。

平 歩（平成20年福岡女子大学文学研究科 英文学専攻博士前期課程修了）
「エリザベス1世の翻訳英語に見られる言語的特徴について」

<推薦枠学術研究助成金>

福岡女子大学修士・博士前期課程2年の学生を対象とした助成金です。

平成24年度は、各専攻から次の4件の推薦があり、審査の結果、この4件に交付いたしました。（環境理学専攻は対象者無のため、交付はありません）

永友 絢子（福岡女子大学文学研究科 国文学専攻）
「井伏鱒二論『永遠の乙女』とチェーホフの影響」

花野 礼奈（福岡女子大学文学研究科 英文学専攻）
「Oxford Advanced Learner's Dictionaryの変遷と展望」

海塚 佳菜（福岡女子大学人間環境学研究科 栄養健康科学専攻）
「Wernicke-Korsakoff症候群の発症に関与する遺伝子の同定」

西島 明莉（福岡女子大学人間環境学研究科 生活環境学専攻）
「硫酸多糖類系高吸水性樹脂の合成と性質」

公募枠学術研究助成金交付者からのメッセージ

平 歩さん（平成20年福岡女子大学文学研究科 英文学専攻博士前期課程修了）

16世紀後半の約45年間、女王として英国を統治していたエリザベス1世（1533-1603）は、多言語に精通し、現存しているものは少ないが、翻訳も数多く手がけたことが記録されている。彼女が晩年に翻訳し、今なお、英国の The National Archives で保存されている作品のなかに Horace の Ars Poetica がある。この作品を最初に英訳した人物は、聖職者であり詩人であった Thomas Drant（1540-1578）とされており、エリザベス1世に献上したという記録が残っている。Drant の英訳を女王が自身の翻訳の参考にしたのか、また、同じ種本を使用したのかについては定かではない。しかしながら、それぞれの翻訳を比較することによって、語彙の選択や表現等において興味深い点が浮かび上がってきた。女性でありながら権力を握るという言説に焦点を当てつつ、また、Shakespeare 等が活躍した初期近代英語期という当時の時代背景と照らし合わせながら、エリザベス1世の言語的特徴を明らかにしていきたい。

平成25年度公開講座のご案内

「世界を知ろうー学術研究におけるローカルとグローバルー」

日 時：6月～2月の毎月第2土曜日 ※2月を除く(9月休)、13:30～15:00 受講料：3,000円(全8回分)※高校生・本学学生無料

回	日 程	テ ー マ	講 師
1	6月 8日(土)	北極海が「海」になるー北極海のカバナンズと国際法ー	深町 朋子 (福岡女子大学准教授)
2	7月13日(土)	漱石、明暗双頭の反転光学	望月 俊孝 (福岡女子大学教授)
3	8月10日(土)	華人文化におけるローカルとグローバル	宮崎 聖子 (福岡女子大学准教授)
4	10月12日(土)	世界が注目のインド洋地域ーアジアの世紀への期待ー	バスマシリ・ジャヤセーナ (福岡女子大学准教授)
5	11月 9日(土)	東アジアの『開発』を振り返る:日本と東南アジアの軌跡から	鈴木 絢女 (福岡女子大学講師)
6	12月14日(土)	アジアの経済成長をみる	張 艶 (福岡女子大学准教授)
7	1月11日(土)	村上春樹の(非)現実的世界観	スコット・ピュー (福岡女子大学教授)
8	2月22日(土)	韓国における儒教的家族の現代的変容ーグローバル化する「家族」ー	岡 克彦 (福岡女子大学教授)

「Building Practical English Communication Skills」

日 時：5月11日(土)～6月22日(土)の毎週土曜日(6月8日を除く)、13:00～14:30

受講料：3,000円(全6回分)※高校生・本学学生無料

講 師：J.Lake (福岡女子大学AEP担当講師) ※AEP: Academic English Program

定 員：先着30名

対 象：英語で日常会話ができる方、またはTOEIC 350～500点の方

※この講座は、全て英語で行われます。

「わたしーなかまーみんなをつなぐもの ～社会性の心理学～」

日 時：10月5日(土)、19日(土)、26日(土) 13:30～15:00 受講料：1,000円(全3回分)※高校生・本学学生無料

回	日 程	テ ー マ	講 師
1	10月 5日(土)	共感性とウェルビーイング	鈴木 有美 (福岡女子大学准教授)
2	10月19日(土)	仲間体験と社会性の発達	久木山健一 (九州産業大学准教授)
3	10月26日(土)	規範意識の育成	黒川 雅幸 (福岡教育大学准教授)

「続・中国現代文学と九州ー郭沫若の例を中心にー」

日 時：10月24日(木) 13:00～14:30 受講料：無料 講師：武 継平 (福岡女子大学教授)

古文書で見る江戸時代の京都(3) 「体制に挑む町人ー百姓一揆と打ちこわしー」

日 時：12月13日(金) 14:40～16:10 受講料：無料 講師：スウェン・ホルスト (福岡女子大学准教授)

※他にも、公開講座や特別講演会が開催される予定です。
詳細が決まり次第、本センターホームページ等でお知らせいたします。

● 受講方法 ●

◆葉書、FAX、E-mailのいずれかに、①希望講座名、②氏名(ふりがな)、③住所、④電話番号、⑤年齢をご記入の上、右記までお申込みください。お電話でも受け付けております。

◆性別・年齢を問わず受講できます。

◆受講料は、初回受講時に受付にて頂戴いたします。

◆学内には駐車場がございません。恐れ入りますが、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

◆悪天候等により、講座の日時・講師が変更になる場合がございます。詳細はセンターまでお問い合わせいただくか、ホームページを御覧ください。

ご提供いただいた個人情報は、公開講座等の実施・運営、本センターからのご案内等に使用させていただきます。他の目的には使用いたしません。

【お申込み先】

福岡女子大学 地域連携センター 女性生涯学習研究部門

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

TEL/FAX: 092-661-2728 (直通)

TEL: 092-661-2411 / FAX: 092-661-2420 (代表)

E-mail: rcle@fwu.ac.jp

URL: <http://www.fwu.ac.jp/collaboration/>



メールのQRコード